

作品募集締切
6月5日(金)

2026 全国俳句大会

第39回村上鬼城賞及び新人賞

第40回村上鬼城顕彰

お知らせ

今回より「雑詠の部」(これまでと同様)と「兼題の部」(新規)を設けました。

どちらの部門も2句一組1000円です。
どちらか一方でも、両方でもご応募いただけます。
兼題の部 季題 桜・蝌蚪

作品集郵送料を1000円に変更しました。

お間違えのないようにお願いします。



■主催 村上鬼城顕彰会

2026

第40回 村上鬼城顕彰
全国俳句大会
第39回 村上鬼城賞及び新人賞

作品募集締切
6月5日(金)

第39回「村上鬼城賞」作品募集

- 募集作品 令和7年(2025)4月～令和8年(2026)3月末日までに発表された作品30句。応募用紙に30句と必要事項を記入の上事務局に郵送ください。句集による応募はできません。
- 応募方法 応募用紙は当会ホームページからダウンロードできます。または村上鬼城顕彰会事務局(下記住所)宛に110円切手を同封の上、応募要項及び応募用紙をご請求ください。(「鬼城賞」応募要項及び応募用紙希望の旨と必要部数を明記のこと)
- 整理費 3,000円を郵便振替でお支払いください。振替：00120-7-156822
振込人名は本名を記載してください。(俳号での振込はしないようにお願いします)
切手による整理費の送金は受け付けできません。普通郵便で現金を郵送することはできません。
- 賞 本賞：1名(賞状ならびに副賞20万円)。佳作：若干名(賞状ならびに記念品)。
新人賞：1名(対象50歳未満)。
- 選者 石寒太・加古宗也・須藤常央・橋本榮治・山本素竹
- 締切日 令和8年(2026)6月5日(金)当日消印有効
- 発表 新聞各紙、当会ホームページなど。
- 送付先 村上鬼城顕彰会事務局(下記住所)

村上鬼城顕彰「吟行俳句大会・授賞式」

当日受付。どなたでもご参加いただけます。

- [日時] 令和8年(2026)9月27日(日)
[吟行場所] 高崎城址エリア・高崎公園(鬼城墓所の龍広寺も近いです)
[季題] 席題及び当季雑詠 投句料：5句 1500円
[選者] 加古宗也、藤巻淳子、村上郁子、山本素竹 他(予定)
[授賞式] 高崎市役所内

※鬼城忌に合わせて「吟行俳句大会」を開催いたします。
詳細は後日ホームページなどで発表いたします。
当日は全国俳句大会・村上鬼城賞表彰式も行う予定です。

事務局

全国俳句大会・村上鬼城賞の応募先

〒370-0851 群馬県高崎市上中居町684 グラスロード社内 村上鬼城顕彰会事務局 TEL.027-384-2559



村上鬼城(1865～1938)

本名を荘太郎。1865(慶応元)年7月20日、鳥取藩士の小原平之進の長男として、江戸藩邸に生まれる。幼少期に高崎に転居。軍人を志すが耳疾を患い高崎裁判所の代書人となる。高浜虚子らに認められ、飯田蛇笏らとともに大正期の「ホトギス」を支えた。昭和2年、鞘町の鬼城庵が全焼し、虚子など著名な俳人が再建を進め、並榎町に新しい鬼城草庵「並榎村舎」が翌年に完成。1938年(昭和13年)9月17日に胃癌のため死去。「境涯の俳人」と呼ばれ、俳画の分野でも優れた作品を多数残した。

